

**災害時NPO活動支援事業【緊急支援活動】  
プレゼンテーション**

会場 みえ県民交流センター ミーティングルーム

No.	発表時間	発表者
	13:00~13:10	委員のご紹介、プレゼンテーションの進め方について
1	13:10~13:55	<p><b>公益財団法人 三重県国際交流財団 「災害時の外国人住民支援活動」</b></p> <p>県内には、約45,500人（県人口に占める割合全国第3位）もの多くの外国人が暮らしていますが、県内の地理や災害に対する知識が低く、日本語（特に災害用語）の理解も十分ではないことから、大規模地震発生時には相当の混乱が予想されます。当財団は、地域の中核的NPOや市町国際交流協会、地域国際化協会連絡協議会等、災害時の外国人住民支援のノウハウを持つ多様な主体と協力し、財団の強みであるコーディネート機能を発揮して、県と共に「みえ災害時多言語支援センター（仮称）」の運営を行うことを通して、外国人住民に正しい情報と安心を届けます。</p>
2	14:00~14:45	<p><b>熊野レストレーション 「被災地への総合支援活動」</b></p> <p>災害発生時、現地は混乱し、自身の生命の確保、家族の安否確認など、余裕ある情報収集などができなくなります。一方、災害から離れた場所では、現地の様子を知るために、さまざまな手段を講じることができ、早い段階で先遣隊を派遣することが可能です。熊野レストレーションは、個人や協力団体を含め、全国に仲間が点在していることから、活動拠点である尾鷲市が被災した場合でも、いち早く駆けつけてくれる仲間がいます。災害時の広域連携の利点を活用し、三重県内で大規模災害が発生しても、救援が必要とされる場所に、必要な人員を派遣することができます。熊野レストレーションの支援策としては、直接支援と後方支援があるので、どちらでも対応可能です。</p>

※発表の順番は申出書受付順です。  
※採択の結果は、後日公表いたします。